



勝山市広報

10月20日 No.119

発行人 櫻井良勝山市長
 編集 勝山市役所
 印刷 山内
 電話

(納) (税)

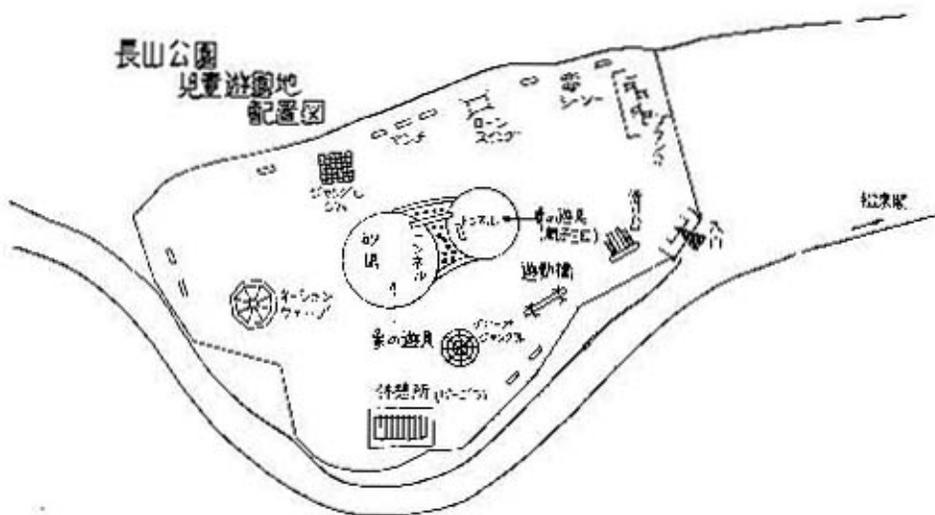
10月25日は
 市県民税 第3期分
 国民健康保険税 第3期分
 の納期限です。

年々車の台数がふえ、大型化している実情にかんがみ、市が子どもたちのためみんな仲良く安心して遊べる場所を、と願って作られた長山公園の児童遊園地はこのところ連日子どもたちで大にぎわいです。

開所式はさる10月10日午前9時半から遊園地前に市内保育所の子どもたちと父兄ら約300人が集まって開かれ、山内市長から「こんどもこうした子どものための遊び場を数多く作り、児童福祉の向上につとめたい」とあいさつがあり、入口にはられた、五色のテープを切つて式を終わりました。



(写真は子供でにぎわう長山公園児童遊園地) 10月10日撮影



遊園地に足を入れますと、赤や黄のベンキでお化粧されたいろいろな遊具がきちんと配置され、子どもたちはブランコや滑り台、ジャングルジム、砂場などで楽しそうに遊んでいます。ベンチも十脚あり、青色に美しく仕上げられたパーゴラと呼ばれる休憩所が目をひきますが、来年夏ごろまでにはふじ、つるばらが植えられ、楽しいひかげを作って家族づれでお弁当をひろげる絶好の場所になることでしょう。

市政の重点を 災害復旧と予防対策に

伊知地坂東島に簡易水道建設

教育委員に松田 曄氏

市公平委員に 島田正夫氏

九月定例市議会は、奥越豪雨のつめあともまだなまなましい九月二十一日午前十一時半から会期十日間で開かれました。まず山内市長は招集のあいさつのなかで、こんどの災害による被害状況とその応急対策の経過を報告するとともに、この市と市議会が協力し、えい智と努力の限りをつくして復旧に全力をあげ、こんどの市政の大きな課題として災害復旧と予防対策に取り組んでいく考えを明らかにしました。

ついで今次災害発生に際し、不慮の事故でなくなった市議会議員故横沢武彦氏の霊に対し、全議員が哀悼の意を表して黙とうを捧

— 9月定例市会終る —



(黙とうを捧げる市会議員)

教育委員 松田 曄氏

略歴 市内芳野 四十二才



大谷大学文学部三年修了
元福井県スキー連盟会長
元大野郡北部連合青年団長
元芳野区長
現在 市民生委員 成器西
小学校PTA会長

公平委員 島田正夫氏

略歴 鹿谷町本郷 六十七



大阪府池田町職平
大正八年以来三十二年間教員
生活を続け、昭和二十四年
三月成器西小学校校長を最後に
退職、元県議会議員、現在
在白宅で農業

あつて 議事に 入り、 本議会 以上に された 一般会 計補正 予算は 十五 議案 を各常 任委員 会に附 託して 第一日 目を終

りました。

議会ではこのあと二十二日、二十四日、二十五日を休会として被害状況の調査などにあたり、二十七日には一般質問、二十八日、二十九日には各常任委員会を開いて慎重審議をかさね、最終日の三十日の本会議で全議案を原案どおり可決し、各常任委員会の委員を別掲のとおり改選して、午後七時五分閉会しました。

では本議会で議決された主な事項のいかせつと一般質問のあらましをおしらせしましょう。



◆ 教育委員に松田曄氏、公平委員に島田正夫氏ががまりました

市議會議員横沢武彦氏死去



市議會議員横沢武彦氏は、さる九月十五日午前一時十分ごろ、このたびの奥越豪雨による災害対策に奔走中、不慮の事故に遭遇死されました。故横沢氏は、大正元年

長野県生まれで享年五十三才。第一土木工業株式会社社長、勝山建設業会長として土木建築業界に重きをなされるときも、昭和三十八年八月には市議會議員に当選、以来市政の進退と郷土の産業文化の高揚につくされた功績はまことに大きいものがあります。

不慮の事故により他界されましたことは誠に哀悼の念にたえません。市民のみなさんとともに心からごめい福をお祈りします。

山内市長は教育委員白木サク氏と公平委員多田善雄氏の任期満了にもない、新しく教育委員に松田曄氏、公平委員に島田正夫氏を選任することとし、この議会に同意を求めましたところ、議会は満場一致でこれに同意し、市長から任命されました。

◆ 一般会計の補正予算額は、三千百五十九千円です

主なものは二十三号台風による教育施設災害復旧費二百万円、道路の維持および新設舗装費三百万円、団体関連道路費八百六十万円(内三分の一県費補助)、池ヶ原開

拓道路補修工事費二百四十万円、河川水路修繕工半費五十万円、団体準備費四十万円などで、これら本年度の一般会計の予算総額は七億二千四百六十二万円になりました。

このほか、成器南幼稚園へ仮称

の開設、池ヶ原分校、杉山分校の移設、河川の新設改良、道路舗装など三千四百万円にのぼる事業を本年度中始めることもまじりました。

◆ 北郷町伊知地、坂東島および東野地区に簡易水道が建設されます

本年度と来年度の二カ年計画により総事業費二千八百万円、伊知地、坂東島および東野地区に簡易水道が建設されることになりました。

◆ 北谷小学校中野偏分校が廃止されることになりました

同校は大正五年に創立、昨年新しく改築されましたが、山内侯爵落は三八・一毫對米、村を離れる人が多く、近く部落に隣る人が全くなくなるため、この十月三十一日をもって廃止することになりました。



一 疑 質 問

移転してたてられることになって
います。

松山一男議員① 今次豪雨による
災害に關連して

(イ) 千代田区に対し上水道が復
設されたが、こんごこれを本工
事に切りかえ、同区を給水区域
にする考えはないか。
(ロ) 完全な防復対策面からみて
千代田区に、水道の必要はない
か。

(ハ) 災害のため用水路がつぶれ
たが、千代田区に対する消防活
動についてどう考えているか。
(ニ) 災害後、市内において野菜
などの高騰が目立っているが、
その対策はどうか。

(三) 最近学校関係の寄附行為が多
くなっているが、学校に対しど
ういう指導をしているか。
山内市長① (イ) 千代田区に対
する上水道設置については、住
民の福祉、民生の向上という点
からも、全戸加入を前提として
区民の方々と話し合いをし早い
機会に実現するようにしたい。

また今次災害の復旧について
は、全力をあげてその対策をた
て、もとの状態より良くするた
め改良復旧という考え方で関係
方面に強く働きかけ、すみやか
なる復旧に努めたい。

下山保健衛生課長① (ロ) 汚染
した井戸は伝染病発生源となる
ので、全力をあげて消毒した
が、必ずしも完全とはいえない
ので上水道をひくことが最もい
いと考える。

伊藤消防署長① (ハ) 消防対策
としては、さしあたり区民の火
災予防に対する注意を喚起する
とともに、火災発生に際しては
タンク車二台の出動と九頭電川
の活用を考えている。またこん
ごの問題としては貯水槽の設置
や用水路の復旧などにつとめた
い。

池田商工観光課長① (ニ) 市内
の業者に対し、災害に便乗して
値上げすることのないよう指導
していきたい。

出口水道課長① 本年四月以降
の単年度の損益計算をみると若
干赤字であるので、本年度だけ
の会計では赤字は出ないものと
考える。

牧野教育長① 各学校長には、
父兄負担の軽減という立場から
寄附行為をしないよう常に指導
している。

竹内徳太夫議員① 住居表示制
度のその後の経過はどうか。
② 中部統合中学校の経緯はどう
なっているか。

森下総務課長① 昨年六月に設
置した住居表示審議会の審議を
経て、大半の町割の線は出来て
いるが、最終的な町割と新しい
町名について現在検討中で、年
度末までに終りたいと考えてい
る。

市 議 会 常 任 委 員 会 の 顔 ぶ れ

◇ 総務委員会

委員長 四谷与一
副委員長 西出 巖
委員 上杉博、小林広、
島田実、前川侯吉、水上誠
治、松山一男

◇ 建設委員会

委員長 柳内茂雄
副委員長 水上善一
委員 河合捨治、小林清
栄、林文右衛門、松原繁、
松山吉一

◇ 産業経済委員会

委員長 石倉清治
副委員長 備山長右衛門
委員 池内敏雄、石田己
代治、多田芳枝、山中庚兵
衛、山内宮栄

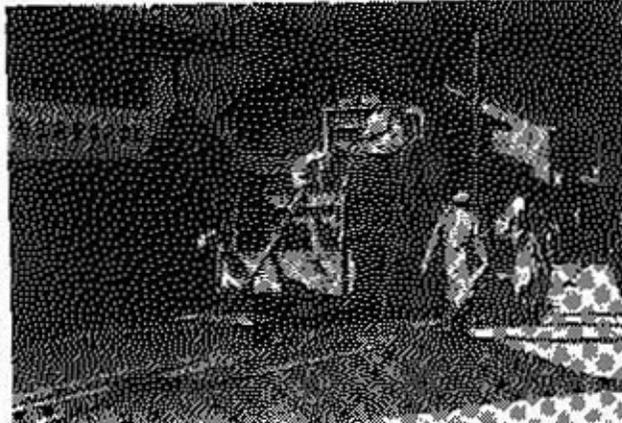
◇ 教育民生委員会

委員長 高須基七
副委員長 中村末吉
委員 笠羽九郎、石衛門、
竹内徳太夫、齋庄八、松井
伝兵衛、山岸吉太郎

山内市長② 現在市内にある四
つの併設中学のうち、北谷、村
岡、野向の三中学の統合中学校
を明年度から予算化して建設に
かかりたい。建設場所について
は市教育委員会に意見をまとめ
るよう要請してあるので、本年
度中に位置をきめたい。

火 災 に 備 え て 千 代 田 区 で 消 防 訓 練 実 施

こんどの災害で大き
な被害を受けた遅羽町
千代田区も、その後区
民の方たちが力を合
せて復旧に立ち上り、
土砂の排出、水害後の
防疫消毒も終り、よう
やく活気を取りもとじ
てきました。



(写真は千代田区での消防訓練)

しかし九頭電川左岸
の堤防が決かいしたた
め、同区内を流れる用
水路には水が流れず、
もし火災が発生したら
……というのが、区民
の大きな気がかりでし
た。

役所関係のしごとで 不満や苦情をどうぞ

役所関係のしごとで、
もし不満や苦情がありま
したら、どうぞお気軽に
行政相談委員をしてもら
れる市内芳野(浄願寺)
松田晴さんにお申し出く
ださい。

松山さんも「この制度
は同や果、市の行政が本
当に国民のために行われ
ることをねらいとして、
つくられた民主的な制度
ですから、大いに活用しては
い」といっておられますので、
どんな小さいことでも、遠慮な
く、どしどしご相談ください。



痛恨極まりなし!! 奥越豪雨のつめあと

(写真は浸水した千代田区)

未曾有の大被害

死者 六名 負傷者 六名
公共土木被害十億円など

損害額十八億円をこす

あれからもう一カ月、いま市内各地では復旧活動が力強く続けられています。九月十四日から十五日にかけては文字どおり悪魔のような一夜でした。

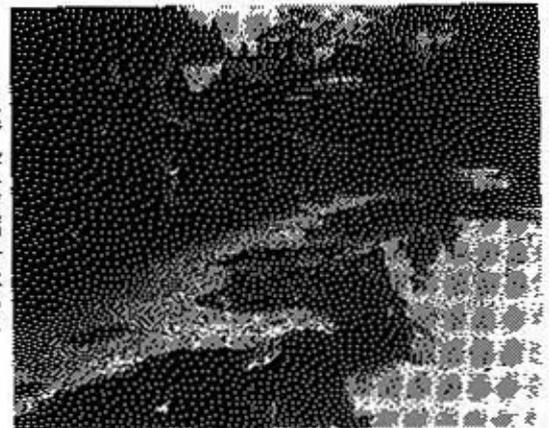
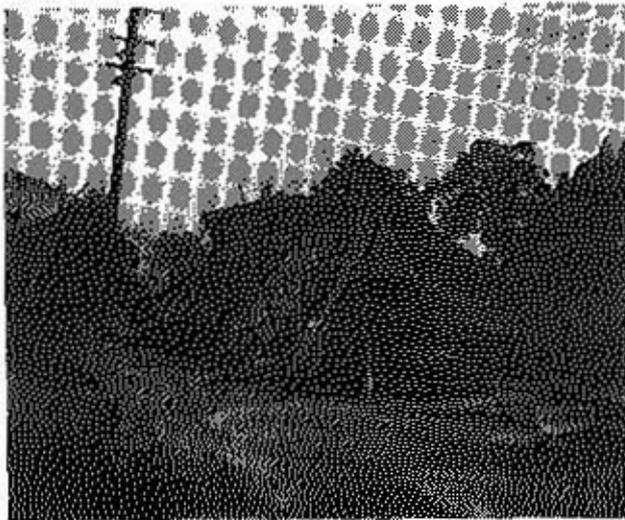
十四日から降り出した雨は、夜がふけるとともに無情の雨となつてますますひどくなり、その降雨量は大野郡西谷村で遂に記録的な一〇四七ミリにも達し、そのため九頭竜川をはじめ市内の各枝川は、うずまく濁流にまたたくまにふくれあがり、市制以来最大の被害をもたらしたのです。

市災害対策本部のまとめたところによりますと、その被害総額は十八億円をこす巨額にのぼり、その内訳は別掲のとおりになっています。

今次の三つの災害を総括して 40・9 三大風水害と呼称

こんどの二十三号台風、奥越豪雨、二十四号台風の三つの災害を総括して「四〇・九三大風水害」と呼称されることになりました。

北谷での山くずれ



喜見区で道路決かい

◆北谷町で山くずれ

◆遅羽町では堤防決かい

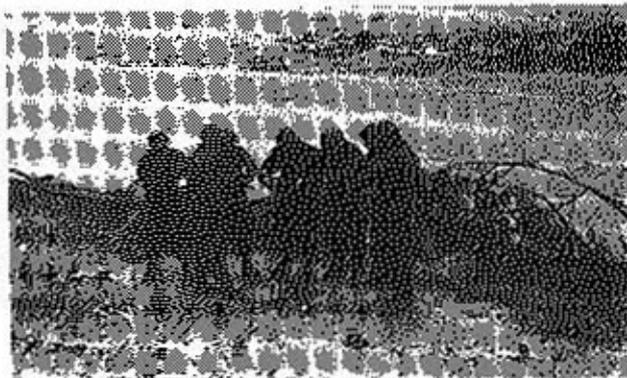
北谷町北六呂師では山くずれのため一瞬にして三戸が余かい、尊い四人の人命を奪うとともに負傷者五人を出し、遅羽町では九頭竜川堤防が決かい、千代田附近は荒れくるう濁流にのまれ、流失家屋十戸、霧山電化工業所も新工場が余かい、全住民が避難するなど大きな被害を受けました。

さらに市内の枝川は、各所ではならんして橋梁、堤防が随所で決かい、道路はメタメタ、至るところで田畑に冠水し、その惨状は全く痛恨にたえないものがありました。特に一時は下荒井橋、勝山病院前の北新橋の一部が流失し、北谷町で国道金沢一線車線も不通となつて勝山への道路は全入途絶するという惨状もありました。

◆まず道路の確保

自衛隊の救援要請◆

このため市ではまず道路の確保と民心の安定を第一に復旧に乗り出し、県に強く働きかけるとともに、陸上自衛隊に救助隊の派遣を要請、早くも十五日午後からは金沢駐とんの第十四普通科連隊および第二〇二地区施設隊の隊員一〇三名が続々と到着、千代田、北六呂師などで機動力を発揮して力強い救助活動を展開して災害にうちあひしがれた被災民はもろろん、市民に、大きな安心感を与えました。



自衛隊の救援活動

また遊業者に対するたき出し、救援物資の分配をはじめ、浸水家屋や溜水地域に対する防犯消添の実施など、民心の安定に力を尽くしました。

◆災害調査団続々来市

着々進む復旧対策

市でも災害発生と同時に十四日午後十時半「災害対策本部」を設け、議会もまた十五日には臨時市会を開いて災害対策特別委員会を設置して、一体となって被害の調査と復旧対策に乗り出しました。

災害発生後、県災害対策本部長北知事をはじめ、建設省、厚生省、通産省などからも次々と係官が来府、二十二日には中央防災会議派遣の各省合同調査団が、二十五日には府用長林大郎が、また三十日には衆議院派遣の災害調査団、さらに十月二日には参議院派遣の災害調査団が相次いで来府するなど復旧対策をきめるための被害状況調査は着々と進められています。



調査団に陳情する山内市長

査定をまわって本格的に始められることになっており、いま建設課、農林課では、その設計に多忙な毎日が続いています。

◆橋を転じて福となす

次の5点を強く要請

「災害は忘れたころにやってくる」とは、もう昔のこと、長雨や集中豪雨、台風、霜害など、災害の発生は常習的になってきた感があります。常習的に災害が襲ってくると思えば、私たちはこれを迎える用意と覚悟が必要です。

市もこんどの豪雨災害を転じて福とするため、こんこの対策をたてるわけですが、余りにも被害が大きくなり市単独では十分な復旧ができないので、市としては調査団を通じて国、県に対し、次の5点を強く要請し、抜本的な復旧対策が講じられるよう努力しています。

① 今次の被害が極めて大きいため、災害激甚地の指定を受け、復旧費について高率補助をしてもらいたい。

② 復旧事業は年度制にすることなく、早急完全復旧を実現してもらいたい。

③ これまでの度重なる災害を通じて、いつも同じ箇所が被害を受ける状況にかんがみ、復旧だけでなく改良復旧に重点をおき、再災害の防止をしてもらいたい。

④ 常習的に襲ってくる災害に対し、治山、治水、砂防など基本的な災害予防対策を確立してもらいたい。

災害対策関係功労者に 感謝状贈呈

さる十月十六日午前十時半から市役所前広場で、このたびの四〇・九三大風水害による災害対策に功労のあった方々に対する感謝状贈呈式がありました。

はじめ、道路、堤防の応急復旧、電灯線、電話線の確保、救援物資の輸送、避難民の救助、水害後の防疫対策などの面で大きな功労のあった方達で、山内市長から感謝状が贈られました。

被災者の方や市民のみならずとも心から感謝し、紙上より厚くお礼申し上げます。

四〇・九三大風水害

災害対策関係功労者

- 表彰状
- ・団体：岩山消防団
 - ・個人：高井太一（下袋田）▽ 神下敏男（富田）▽ 島田英博（市職員）
- 感謝状
- ・団体：勝山警察署▽ 勝山七木出張所▽ 勝山保健所▽ 勝山電報電話局▽ 北陸電力勝山営業所▽ 関西電力市川発電所▽ 遅羽町千代田区▽ 北谷町北六区▽ 同町小原区▽ 遅羽町婦人会▽ 同町蓬生子ども会▽ 同町赤津分団勝山支部▽ 奥野容翠焼衛生別業組合勝山支部▽ 勝山劇場
 - ・個人：日四谷子一（遅羽町蓬生）▽ 松村寛治（立川）▽ 武藤邦雄（郡）▽ 荒井俊彦（富田）
- なお、災害義援金を寄せられた市内の団体に対してもそれぞれ感謝状が贈られました。

⑤ 農薬関係の災害については、来春の作付、農耕期までに完全復旧を実現してもらいたい。

被災者に 国税・市税の減免

1、国税の減免および納税猶予
「雑損控除」として所得額より控除されますから40年分所得減額承認申請書を提出し、所得確定申告書提出のときにもその旨申し出て

ください。40年分見込所得（課税所得を含む）が一〇〇万円まではその対象になります。所得減額承認申請書は義務にありません。また、被害の程度により一年以上の範囲で納税猶予の猶予が認められ、延滞税は全額免除されますから、納税猶予申請書を提出してください。

2、市税の減免

次の場合に該当する方は、市税減免申請書を提出してください。用紙は市役所税務課または各町公民館にあります。

(1) 自己の所有、または使用する住宅など敷屋が床上浸水か、二

制以上の損害を受けた場合
(2) 一筆の被爆面積（使用不能になった部分）が二割以上におよぶ土壌を所有する場合
(3) 耕作面積の二割以上が使用不能になった場合
(4) 自己の所有する資材資産に著しく損害のあった場合

3、申請の期限

罹災は災害発生の日から二ヵ月以内となっておりますが、市税は別に期限はありませんが、なるべく早く申請してください。

4、問い合わせ

くわしくは大野税務課、または市役所税務課へお尋ねください。

災害に負けず立ち上つてください

寄せられた義援金 百八十万円

このたびの豊越豪雨による災害に対し、市民の皆さんを始め、県内外の方々から、たくさんのお金や見舞品が市に寄せられました。が、十月二十日現在でその金額は百八十七万五千四百八十一円に達しました。

その内訳は次のとおりですが、ここに被災者のみなさんとともにそのお心づくしに対し、紙上より厚くお礼申し上げます。

市では、この義援金を関係者と協議の上、善意を寄せられた方の暖かい心をそえて被災者の方々に適正に配分いたしました。

◇寄せられた義援金
 ☆一般市民(公民館ごと)
 △鹿谷 六万九千三百円▽ 遅羽 二万二千円▽猪野瀬 一万二千七

40・9三大風水害被害状況

△総括表

区分	被害金額
1. 公共土木関係	1,014,414千円
2. 農林関係	370,162
3. 商工関係	372,630
4. 教育関係	15,447
5. 家屋その他	95,259
6. その他	739
合計	1,868,651

内訳

△死者 6 名

△重軽傷者 6 名

△公共土木関係

区分	箇所数	関係		合計
		箇所数	被害金額	
河川	91	39	835,050千円	130 873,455千円
道路	11	12	8,250	23 30,689
橋梁	1	25	10,000	26 53,770
砂防	15	15	56,500	15 56,500
合計	118	76	909,800	194 1,014,414

△農林関係

区分	箇所数	延長	被害金額	
			箇所数	被害金額
農地	22町1反	55町3反	273町3反	350町7反 138,000千円
農道決壊	52カ所	4,535m		9,070千円
水路決壊	75	8,646		23,202
頭首工	34			34,000
林道	42	8,957		15,590
橋	9	45		2,600
開拓道路	2	5,500		82,500
農作物	玄米、果実、野菜、冠			65,200
合計				370,162

△商工関係

工場損壊による被害

勝山電化工業所、久保建設ほか29工場

被害金額計 372,630千円

△教育関係

北谷小学校小原分校ほか学校施設被害

被害金額計 15,447千円

△家屋

区分	住家	非住家	工場	被害金額	
				箇所数	被害金額
流失	10	8	3	21	27,769千円
全壊	3	22		25	8,522
半壊	22	17	2	41	45,163
床上浸水	145	8	29	182	6,280
床下浸水	1294	11	20	1325	1,294
一部損壊	71	40	1	112	6,231
計	1545	106	55	1706	95,259

△その他

市上水道関係被害

739千円

百六十円▽北郷 四万九千八百二十円▽野向 三万八千四百八十円▽北谷 二万二千三百九十円▽村岡 二万一千九百円▽荒土 四万六千九百五十円▽勝山 三十三万五千八百五十六円
 ☆個人▽上元 藤島康次 一千円▽野向町 藤原裕谷島田寅藏 五千円▽上後岩先邦夫 一千円▽富田 今井和作 二千円▽中後上清子 五千円▽東京都山内藤喜 一万円▽北九州市山岡幹枝 千五百円▽県医務薬務課長 一千円▽東京都東郷清人 一千円▽下長洲岩佐栄男 一千円▽村岡町 三谷福田政一 一千円▽毛屋山内談 一万円▽松井庄兵衛 二千円▽鈴木木格 二千円▽加藤雅代 二百九十九円
 ☆民間会社および各種団体▽勝山カトリック教会 一万円▽日本PSコンクリートKK 一万円▽フルス建築事務所 一万円▽電源開発KK 十萬円▽鹿島建設KK 十萬円▽福井市神農商事協同組合 八千八百八十円▽大阪福井県人会 三万四千円▽北陸電力KK 十萬円▽山岸機業KK 白絹自治会 一万五千三百八十九円▽日本婦人会 勝山支部(街頭募金) 五万四千二百五十三円▽坂東島青年会 一万円▽福井銀行 十萬円▽ポロイスカウト、ガールスカウト大阪第五十四団 五千円▽勝山桜花芸妓組合 五千円▽市視力障害者協会 三千円▽下元一区壮年会 四千円▽白木興業KK 五千円▽白木興業従業員組合 二千五百円▽勝山石川県人会 三千八百二十三円▽勝山軽音楽同好会 九千五百円

山カトリック教会 一万円▽日本PSコンクリートKK 一万円▽フルス建築事務所 一万円▽電源開発KK 十萬円▽鹿島建設KK 十萬円▽福井市神農商事協同組合 八千八百八十円▽大阪福井県人会 三万四千円▽北陸電力KK 十萬円▽山岸機業KK 白絹自治会 一万五千三百八十九円▽日本婦人会 勝山支部(街頭募金) 五万四千二百五十三円▽坂東島青年会 一万円▽福井銀行 十萬円▽ポロイスカウト、ガールスカウト大阪第五十四団 五千円▽勝山桜花芸妓組合 五千円▽市視力障害者協会 三千円▽下元一区壮年会 四千円▽白木興業KK 五千円▽白木興業従業員組合 二千五百円▽勝山石川県人会 三千八百二十三円▽勝山軽音楽同好会 九千五百円

勝山女子高等学院生徒百十三円▽会 一万円▽愛知県半田女子高等学園 一万円
 ☆官庁関係▽福井市 十萬円▽県信用保証協会 一万円▽上志比村 一万円▽県社会福祉協議会 一万円▽永平寺町 一万円▽日赤福井県支部 一万三千円▽福井県三十二万五千円▽福井県農会 一万円▽芦原町 二万五千円▽勝山市社会福祉協議会 一万円
 ☆市関係▽市議会議員 五万五千円▽職員 一万一千円

◇寄せられた見舞品
 △東本願寺 手ぬぐい五百本▽日赤福井支部 中古衣類十箱、毛布十五枚▽薬師神谷島田寅藏 中古衣類三十点▽福井県 食塩四袋、タバコ百個、毛布十枚、醬油二二個、衣類二包▽上元 藤島康次 雑貨四十点▽高島村本定雄 中古衣類三十点▽沢坂井しげ 中古衣類十点▽下元 藤島康次 木運証 中古衣類二十点▽福井市 中古衣類十箱▽福井ヤマトKK 洋服四五〇個▽沢野小三郎 中古衣類十二点▽北陸製菓茶菓 中古衣類二箱▽上元 藤島康次 乾パン三十袋▽下元 藤島康次 乾パン一箱▽ポロイスカウト、ガールスカウト大阪第五十四団 中古衣類一九五五点、学用品一一一点▽猿倉婦人会 中古衣類七箱▽福井市昭和化学KK BHC三百袋▽上後岩先邦夫 新品衣類八七点▽堀名齋藤なつを 中古衣類一箱▽上元 藤島康次 中古衣類一箱▽鹿谷地区 白米四升▽勝山三井年F組 ノート二十冊▽下後松井エミ子 中古衣類五五五点▽高野山社会福祉事業部 タオル、丸薬一箱▽上元 藤島康次 中古衣類一包▽富田小林論 中古衣類一包▽下長洲松井与一 中古衣類一包▽福井地方事務局勝山出張所職員 白米七升

秋晴れの一日

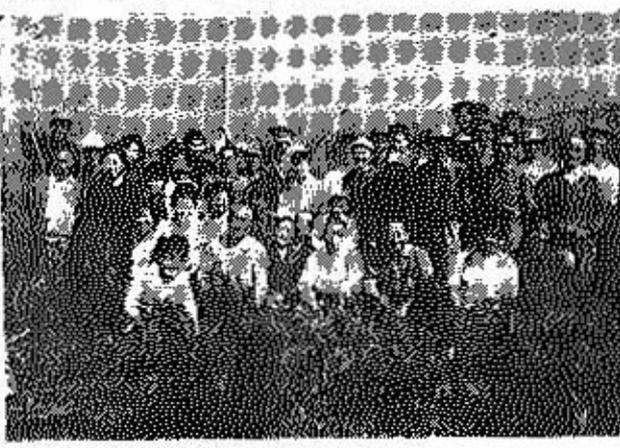
大師山から長山へ

市民ハイキング

へ寺泉平についてやも朝 =市民歩こう会=

市教育委員会で十月二日のスポーツの日になんで、市民の体位向上とスポーツへの理解を深めるため、十月三日、市が開発につとめている大師山から長山へいたるコースで市民ハイキングを実施しました。

朝八時、市役所前に集まったのは七十



八才のおじいさんを最高に女性や小学生などをまじえて約五十人、市式ハイキング 大師山頂上にて

山内市長もこれに参加して八時半に出発、片瀬から大師山に登りました。

この日は雲一つない秋晴れ、やわらかい秋のひざしを受け、澄み切った美しい空気をおなか一ぱい吸いこんでのハイキングに気分は極めて爽快。途中、眼下に見える市街地の景色に一行は思わず足をとめ、あれは市役所だ、あれは勝山中学だ、など指さしながらその美しさに見とれていました。



写真は朝もやについて平泉寺へ向かう歩こう会

十一時には頂上に到着、風弁当のおいしさはまた格別、参加者全員で法恩寺山をバックに記念撮影をして、正午に下山、尾根づたいに山をおりて午後一時半ごろ長山公園に到着し、楽しいハイキングを終わりました。

共同の募金

目標額は百万円

あたたかいご協力を



ことしもまた、十月一日から年末までの三カ月間、「赤い羽根」の共同募金が始まりました。

この募金運動が昭和二十二年に始められてからことしで十八年、道行く人の胸に真赤な羽根を見るだけで、秋を思わせるまでに私たちの生活にとけこんでいます。

この運動は、恵まれない環境にある人たちが少しでもしあわせになるように、助け合いの精神を高め、社会福祉について国民の理解と協力を求め社会福祉の推進に役立てるために行なわれるもので策められた募金は、児童養護施設や老人福祉施設、更生保護施設などに配分されます。

勝山市のことしの募金目標は百万円です。どうぞみなさん、ことしもこの共同募金運動にご協力くださいますようお願いいたします。

また十月十日には

勝山公民館主催の市民歩こう会が行なわれ女性、子どもを含む参加者約百五十人が午前六時、成器西校を出発、朝あけの平泉寺へハイキングしました。

平泉寺の朝の美しさはまた格別すがすがしい気持で神社に参拝、帰りは片瀬の大岩を通過して午前七時半西校に着き解散しました。

勝山公民館では、市民の健康増進のため、ことごとくした歩こう会を行ないたいといっています。

火事は119番へ

国一体の一ちしき

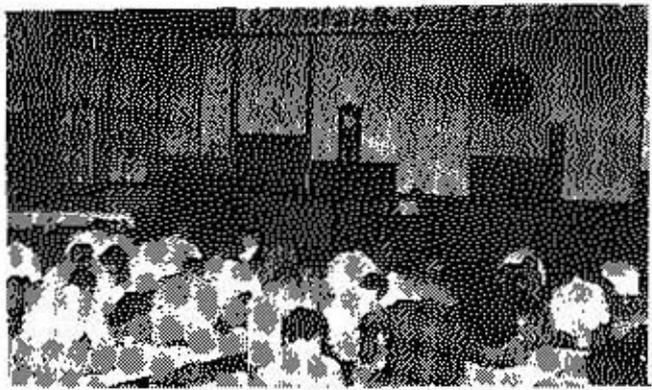
第23回国体

勝山市実行委員会発足

第23回国民体育大会の本県開催は、さる七月正式に決定しました。が、それにともないこれまでその準備などにあたってきた勝山市準備委員会を執行委員会にきりかえるための総会が、九月十三日午後二時から成器西校講堂で開かれました。

総会には約百人の委員が集まり、(1)競技施設の整備、(2)選手および競技役員強化育成、(3)環境の美化、道徳の高揚など市民運動の推進を三つの柱として、個々団体で成功させるため市をあげてその準備にあたることを決議しました。

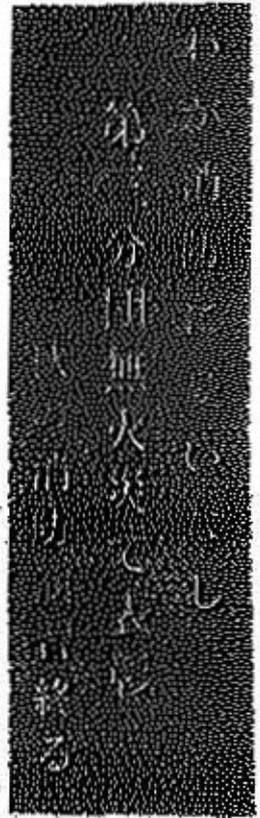
同日団体まであと三年です。ことごとく、市民のみなさんの



実行委員会総会

ご理解とご協力をお願いします。

なお、実行委員会は、市内各界の代表者三三五名の委員で構成、会長には、山内市長が選ばれました。



恒例の秋の消防演習は、十月十六日、三八六名の消防団員と二六名の消防署員、それに十九台の消防自動車に参加して行なわれました。

まず午前八時、サイレンを合図に平泉寺と沢中野肉店附近に火災が発生したことを想定して、機動部隊と手挽小型部隊がそれぞれ消防訓練を実施、キビキビした動作で完全消火のすぐれた腕を見せ、士気において、技術において、ま

た手入れの行き届いた機械器具において、その充実ぶりは、市民の信頼にこたえるにじゆうぶんなものがありました。

そのあと、福井積善前の国道で堂々たる分列行進を行ない、終つて市役所前広場で、第七分団、第八分団によるポンプ操作が行なわれ、ついで式に入り、山内市長からあいさつがあり、無火災表彰と退職消防団員に対する感謝状の伝達式がありました。

午後は神明神社で防犯隊対抗の

すもう大会があつて熱戦を展開、結局第六支隊が優勝して演習を終りました。

無火災表彰状

管下旧猪野瀬地区は四年間無火災のため

県知事より表彰状

退職消防団員感謝状

飯島治太郎(芳野) 十五年間消防団員として勤続

消防庁長官より感謝状



アンマ奉仕する会員

事のつととして毎年十月三日と日をきめておとしよりにアンマ奉仕をするもので、こととして五回目です。

この日は快晴に恵まれ、朝七時ごろからおとしよりがつめかけ、広い本堂も一ぱい、午後五時までに一三八人のおじいさんやおばあさんが、十一人のマッサージ師に肩や腰をもみほぐしてもらって、一おかげで疲れもすっきりとれ、気持ちよくなりましたと大よろこびでした。

社会への感謝をこめて おとしよりにアンマ奉仕

＝視力障害者の方たち＝

勝山市視力障害者協会(会長伏谷和男さん、会員百十一名)では、さる十月三日午前九時から、市内中後輝光寺で市内のおとしよりの方たちにアンマ奉仕をいたしました。

これは日頃から社会のみなさんにいろいろお世話になつてゐる視力障害者協会の方たちが、社会への感謝の気持ちから年中行

交通功労者として 知事表彰

個人 山本積雄さん 団体 北電勝山営業所

多年交通安全のために努力し、交通安全思想の普及と交通事故の防止につくされた交通功労者の表彰式は、さる十月四日福井県警本部会室で行なわれ、



行なわれ、市からは次の二個人一人一団体が

【個人】市内芳野 株式会社山本組 社長 山本積雄さん(59) 【団体】北陸電力株式会社勝山営業所(坪田武所長職員55人)

大六繁二氏 鳥田慶雄氏

なお表彰式は十一月一日県警本部会室で行なわれることになってゐます。

教育功労者として表彰

福井県教育委員会ではさる十月十一日、昭和四十年度福井県教育功労者として、学校教育十一人、保健体育一人、教育行政一人、社会教育二人の合計十五人の表彰をさめました。が、本市からは、成器西小学校校長島田慶雄氏(56)が学校教育功労者として、また平泉寺郵便局長大六繁二氏(39)が保健体育功労者として表彰されることになりました。

岐阜国体に 本市より五名出場

第三十回国民体育大会は、来る十月二十四日から岐阜県で秋季大会が開かれますが、この大会に本市から次の五名の選手が福井県代表として出場します。市民のみなさんとともに健闘をお祈りするものです。

- ◎一般 高橋 武(立川) クレ、射撃 ◎高校 桑野 豊志(積善高、沢) 村上 走市(陸上) 成美(勝山高、立川) 中村俊治(福井工業高、下元) 牧野 英子(北陸高、保田) ソフトボール

市民総合文化祭

11月3日の文化の日を中心に

市文化協議会主催、市教育委員会後援の市民総合文化祭は、ことしで二回目を迎え、市民のみならず一人でも多く文化に親しんでいただき、より高い文化の香りの中に、より豊かな生活と郷土社会の発展に役立てようと、文化の日を中心に十月三十日から十一月七日までの間に開かれることになりました。

みなさん、お揃いで多敷おいでください。お持ちしています。日程と内容は別掲のとおりですが、一部変更になるかもしれせん。ホスターなどでくわしくおしらせします。

別どのの会に所属していなくてもお気軽にご参加ください。

ご出品ご出演希望の方は市文協事務局(市社会教育課TBL111-111遊)までお申し出ください。

行	事	日	時	会	場	備	考
句	句	10月30日	(日)	勝山	公民館	句会	出はの行示日3階。多選勝つ。2日、2階。多選勝つ。2日、2階。
川	川	10月30日	(日)	勝山	公民館	川会	入場券整理券(市内)民下。入場券整理券(市内)民下。
舞	舞	10月31日	(日)	勝山	公民館	舞会	午後6時50分から
大	大	11月3日	(水)	神明	神社	大	午後6時30分から
展	展	11月7日	(日)	勝山	中学校	展	午後1時開場
展	展	11月2日	午後4時	勝山	銀行	展	2階
展	展	11月3日	午後3時	勝山	銀行	展	2階
展	展	11月6日	午後3時	勝山	銀行	展	2階
茶	茶	11月7日	午後3時	勝山	公民館	茶	多なたもお気なさい

生活保護および市民税非課税世帯の妊産婦、乳幼児に

一日一回(一八〇cc)の牛乳が無料支給されます

市では、妊産婦の健康保持と乳幼児の健全な成長のため、栄養の援助を必要とする次の妊産婦及び乳幼児に対し、一日一回(一八〇cc)の牛乳を無料支給することといたしました。受給を希望される該当者の方は、母子手帳を添え市保健衛生課へ申請されるようお知らせいたします。

1、支給対象者

イ、生活保護による被保護世帯
ロ、市民税の非課税世帯並びに市民税を免除された世帯
以上の妊産婦及び乳幼児

2、支給の期間

イ、妊婦：支給申請書を受理した日の月の翌月から出産した日の月の翌月まで
ロ、産婦：出産した日の月の翌月から三ヶ月間
ハ、乳幼児：出生後満四ヶ月目から九ヶ月間

その他細部事項については保健衛生課へお尋ね下さい。



道路交通法が改正され、軽三輪や軽四輪など、特定の車の最高速度が引き上げられました。

ところでこの最高速度のことで、ドライバ(運転者)のうちには、どんな道でも、どんな場合でも常に最高速度まで出せる、また出さなければ損だと考え、そのとおり実行している人がありますが、このような考え方は間違いですし、非常に危険です。

最高速度とは、車の性能、運転者の健康状態、道路環境などが最高の条件で満たされているときに、出せるギリギリの速度です。

ところが、現実にはこうした条件がすべて整うことは滅多にありません。昔から八分という、ことわざがあります。ドライバが存じですか？

最高速度の意味

のみなさんも運度八分ということ、最高速度の八割くらいで運転し、交通事故を起さないようにしてください。

勝山警察署

法律身上無料相談

お気がるにどうぞ

勝山市、中部日本新聞社の共催で次のとおり法律、身上無料相談を開設し、市民のみなさんの悩みごとの解決にご協力します。

(相談料は無料、絶対秘密厳守)

◇相談内容
家庭、恋愛、結婚、離婚、遺産相続、戸籍ほか身上相談、土地、家屋、金銭、相続、損害賠償、貸借、契約、債務人権、交通事故ほか法律相談

◇日時 十一月十二日(金)午前10時から午後三時まで受付

◇会場 勝山市役所三階会議室

◇相談担当 弁護士、調停委員の方にお預けする予定です。

◇主催 勝山市、勝山市福祉事務所、中部日本新聞社

